

資料提供

令和5年 9月28日
土木部港湾課計画・調整G
担当：高橋（内 4513）
直通：029-301-4526

茨城県地方港湾審議会の結果について

下記のとおり茨城県地方港湾審議会を開催いたしましたので、お知らせします。

記

1 開催日時 令和5年9月28日（木） 14時30分～

2 開催場所 茨城県庁 9階 講堂
（水戸市笠原町978-6）

3 委 員 別紙1のとおり

4 結 果

茨城港港湾計画の一部変更について、原案のとおり答申された。

（諮問内容）

○茨城港（常陸那珂港区）港湾計画の一部変更について・・・別紙2のとおり

＜主な変更内容＞

- ・建設機械の貨物量増加などに対応するため、中央ふ頭E岸壁において、大型外貿ROR0船の接岸が可能となるよう、岸壁の延長と水深、及び埠頭用地計画等を改める。
- ・臨港道路3号線の配置を見直し、港湾関連用地及び工業用地の土地利用計画を変更する。

5 今後の手続き

国土交通大臣へ計画書を提出し、令和5年10月の国土交通省交通政策審議会港湾分科会を経て、計画概要を告示する予定。

茨城県地方港湾審議会委員名簿

委員（25名）

選任区分	所属	氏名	出欠
学識経験者 (12名)	(公社)日本港湾協会理事長	大脇 崇	出
	筑波大学教授	岡本 直久	出
	国立環境研究所主任研究員	金森 有子	出(web)
	流通経済大学教授	幸田 麻里子	出
	茨城大学教授	後藤 玲子	欠
	茨城県商工会議所女性会連合会会長	島田 弘子	出
	海上・港湾・航空技術研究所理事長	庄司 るり	欠
	一級建築士	濱中 本子	出
	茨城大学教授	原口 弥生	出
	NPO法人日本防災士会会員	益子 さや子	出
	弁護士	望月 直美	欠
(一財)日本自動車研究所主席研究員	森川 多津子	出	
県議会議員 (4名)	茨城県議会議員	海野 透	出
	茨城県議会議員	長谷川 重幸	出
	茨城県議会議員	村田 康成	出
	茨城県議会議員	瀬谷 幸伸	出
関係市町村長 (6名)	日立市長	小川 春樹	出(代理)
	ひたちなか市長	大谷 明	出
	鹿嶋市長	田口 伸一	出(web)
	神栖市長	石田 進	出(web代理)
	大洗町長	國井 豊	出
	東海村長	山田 修	出(代理)
開発・利用関係者 (3名)	常陸那珂水先会会長	田中 賢治	出
	鹿島水先区水先人会会長	濱田 俊秀	出(web代理)
	茨城沿海地区漁業協同組合連合会代表理事会長	飛田 正美	出

茨城港(常陸那珂港区)港湾計画の一部変更について

◆背景・課題

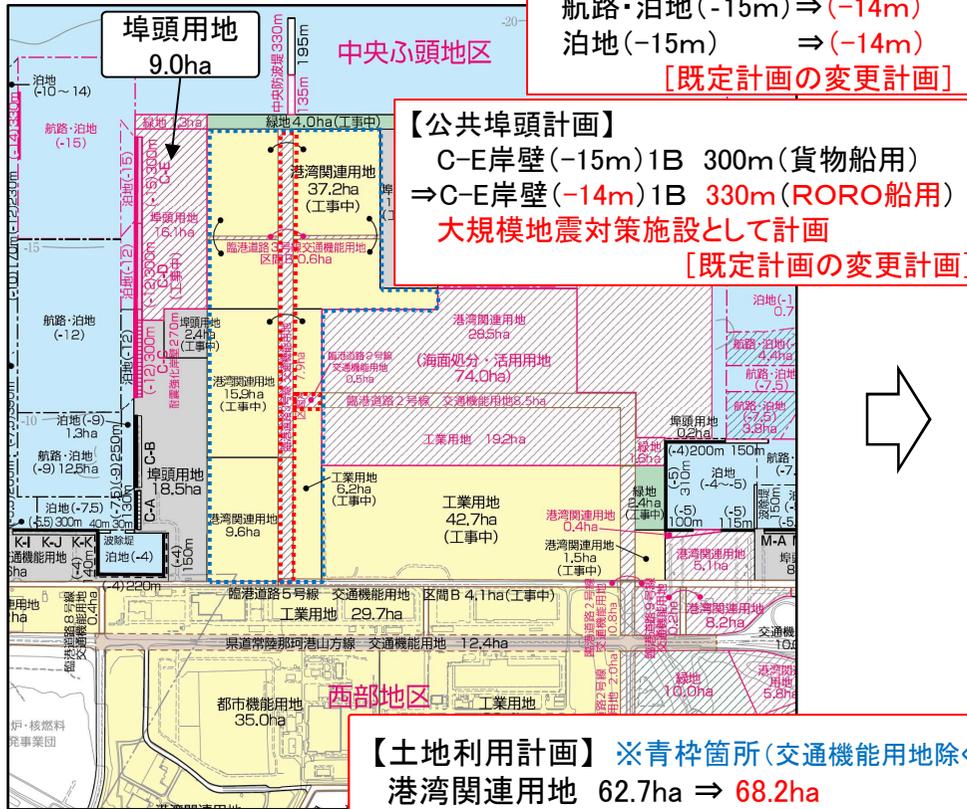
- 受入能力(岸壁・用地)の不足
- モータープール内を臨港道路が縦断する配置計画

◆変更内容

- 係留施設(水深-14m 延長330m 大規模地震対策施設)、航路・泊地(水深-14m)、泊地(水深-14m)の位置づけ
- 土地利用の変更

埠頭用地	9.0ha→10.3ha	港湾関連用地	62.7ha→68.2ha
工業用地	6.2ha→0ha	交通機能用地	19.7ha→19.1ha

【既定計画】



【水域施設計画】

航路・泊地 (-15m) ⇒ (-14m)
 泊地 (-15m) ⇒ (-14m)

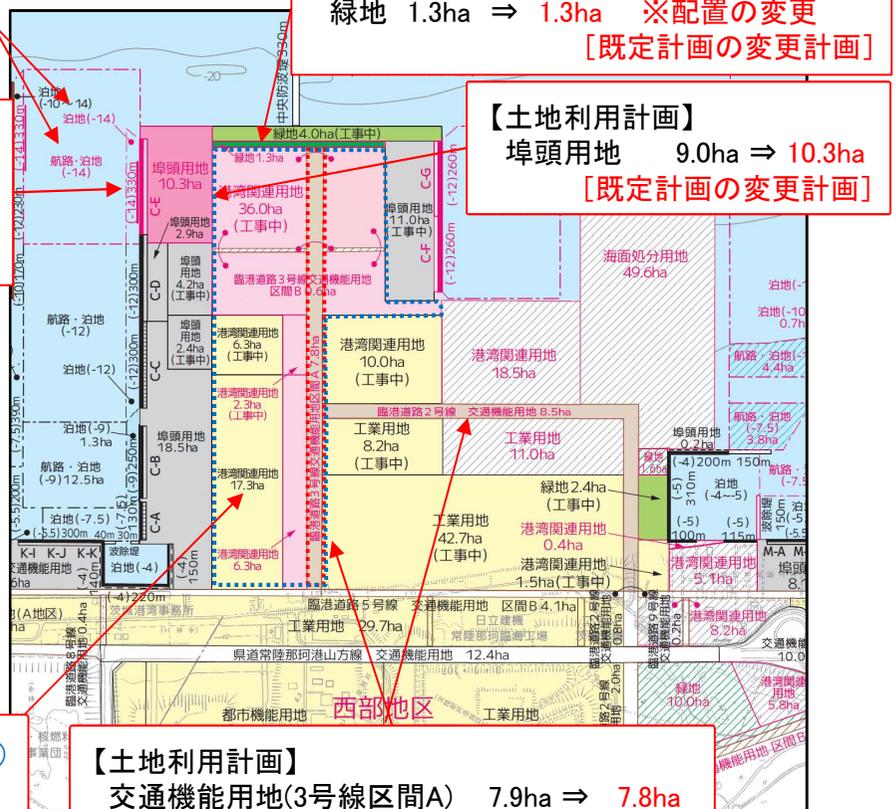
[既定計画の変更計画]

【公共埠頭計画】

C-E岸壁 (-15m) 1B 300m(貨物船用)
 ⇒ C-E岸壁 (-14m) 1B 330m(RORO船用)
 大規模地震対策施設として計画

[既定計画の変更計画]

【今回計画】



【港湾環境整備施設計画及び土地利用計画】

緑地 1.3ha ⇒ 1.3ha ※配置の変更

[既定計画の変更計画]

【土地利用計画】

埠頭用地 9.0ha ⇒ 10.3ha

[既定計画の変更計画]

【土地利用計画】 ※青枠箇所(交通機能用地除く)

港湾関連用地 62.7ha ⇒ 68.2ha

工業用地 6.2ha ⇒ 0ha

[既定計画の変更計画]

【土地利用計画】

交通機能用地(3号線区間A) 7.9ha ⇒ 7.8ha

交通機能用地(2号線) 11.8ha ⇒ 11.3ha

[既定計画の変更計画]